

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年8月8日

会社名 アプライド株式会社

(JASDAQ・コード番号：3020)

(URL <http://www.applied-net.co.jp/>)

TEL：(092) 481-7801

問い合わせ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 岡 義治
責任者役職・氏名 執行役員総務部長 坂井 雅実

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 税金費用の計上基準については、簡便法によっております。
- ② 最近事業年度から会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 当第1四半期財務・業績の概況の数値は、監査法人による監査を受けておりません。

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日)

(1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切捨表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	6,077	(—)	111	(—)	107	(—)	55	(—)
18年3月期第1四半期	—	(—)	—	(—)	—	(—)	—	(—)
(参考)18年3月期	24,392		437		377		191	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	41	28	—	—
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	165	43	—	—

(注) 1. 第1四半期財務・業績の概況については、当期より開示を行っているため、前年同期の実績及び増減率は記載しておりません。

2. 期中平均株式数 19年3月期第1四半期 1,351,600株 (参考) 18年3月期 1,158,447株

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国の経済は、個人消費の緩やかな回復や好調な企業収益の改善と設備投資の増加、雇用環境改善により景気動向は堅調に推移いたしました。

当社の中心事業であるパソコン市場は、個人需要の低下が見られ、単価の下落傾向とともに、企業間の競争がますます激化し、依然として厳しい状況下にあります。

このような状況の中、当社は、前期より販売を強化してまいりました大型液晶テレビ等のデジタル家電品が、地上デジタル放送の視聴エリアの拡大、サッカーワールドカップ開催に伴い、好調に推移いたしました。

また、当期より法人顧客を対象としたサーバー、ネットワーク導入・設定・保守に関するソリューション提案、システム受託を行う「S I 事業部」、流通及び小売業者へプライベートブランド製品等の卸売りをを行う「広域流通事業部」、及びパソコン関連商品に加え健康・美容関連商品、生活関連商品など取扱商品を広げインターネット通信販売を行う「ネット事業部」を立ち上げ、店舗小売営業主体から、販売ルートの多様化、取扱商品の拡充による営業の強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）の売上高は60億77百万円、営業利益は1億11百万円、経常利益は1億7百万円、第1四半期純利益は55百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	11,164	3,191	28.6	2,361 33
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	11,667	3,189	27.3	2,360 11

(注) 1. 第1四半期財務・業績の概況については、当期より開示を行っているため、前年同期の実績及び増減率は記載しておりません。

2. 18年3月期の数値については、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△199	20	△210	836
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	366	648	△95	1,224

(注) 第1四半期財務・業績の概況については、当期より開示を行っているため、前年同期の実績は記載しておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末に比べ3億88百万円減少し、8億36百万円となりました。当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は1億99百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益を1億7百万円計上し、賞与引当金が93百万円増加したものの、仕入債務が4億90百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は20百万円となりました。これは主に、定期預金の解約により14百万円の収入があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億10百万円となりました。これは主に、長期借入金1億67百万円の返済と配当金42百万円の支払があったことによるものであります。

○添付資料

(要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書

以上

【参考】

平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
中間期	11,618	135	77	57	30
通期	25,074	500	285	210	90

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期における業績が概ね計画通り推移しており、業績予想につきましては、変更ありません。

第2四半期以降も引き続き、営業4事業部制の強化を図り、また、7月より新設いたしました中古パソコン及び中古周辺機器の同業他社への販売と企業に向けたデータ消去サービスの提供を行なう「リユース事業部」の展開により、平成19年3月期は、計画通り、売上高250億74百万円、経常利益5億円、当期純利益2億85百万円を予想しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	2,186,804	—	—	—	2,590,043
2. 受取手形	1,044	—	—	—	—
3. 売掛金	685,388	—	—	—	677,562
4. たな卸資産	2,699,408	—	—	—	2,695,402
5. その他	340,250	—	—	—	398,014
貸倒引当金	△970	—	—	—	△980
流動資産合計	5,911,925	—	—	—	6,360,043
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物	1,507,949	—	—	—	1,528,826
(2) 土地	1,775,720	—	—	—	1,775,720
(3) その他	91,163	—	—	—	95,896
有形固定資産合計	3,374,832	—	—	—	3,400,443
2. 無形固定資産	92,414	—	—	—	100,069
3. 投資その他の資産					
(1) 敷金保証金	1,307,925	—	—	—	1,323,354
(2) その他	477,618	—	—	—	483,449
貸倒引当金	△69	—	—	—	△69
投資その他の資産合計	1,785,474	—	—	—	1,806,734
固定資産合計	5,252,722	—	—	—	5,307,246
資産合計	11,164,648	—	—	—	11,667,289

(注) 第 1 四半期財務・業績の概況については、当期より開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減は記載していません。

(単位：千円、%)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	(平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	金 額	増減率	平成 18 年 3 月期 金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形	—	—	—	—	21,637
2. 買掛金	1,295,202	—	—	—	1,764,272
3. 短期借入金	1,400,000	—	—	—	1,400,000
4. 1年以内返済予定の 長期借入金	620,702	—	—	—	627,200
5. 賞与引当金	203,000	—	—	—	110,000
6. 製品保証引当金	3,998	—	—	—	4,085
7. ポイントカード引当金	116,038	—	—	—	106,104
8. その他	649,392	—	—	—	596,442
流動負債合計	4,288,333	—	—	—	4,629,742
II 固定負債					
1. 長期借入金	3,243,934	—	—	—	3,404,808
2. 役員退職慰労引当金	441,000	—	—	—	443,000
3. その他	—	—	—	—	—
固定負債合計	3,684,934	—	—	—	3,847,808
負債合計	7,973,267	—	—	—	8,477,550

(注) 第 1 四半期財務・業績の概況については、当期より開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減は記載しておりません。

(単位：千円、%)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成19年3月期 第1四半期末)	(平成18年3月期 第1四半期末)	金 額	増減率	平成18年3月期 金 額
(資本の部)					
I 資本金		—	—	—	381,734
II 資本剰余金					
1. 資本準備金		—	—	—	403,678
資本剰余金合計		—	—	—	403,678
III 利益剰余金					
1. 利益準備金		—	—	—	29,229
2. 任意積立金		—	—	—	2,170,000
3. 四半期(当期)未処分利益		—	—	—	205,819
利益剰余金合計		—	—	—	2,405,049
IV その他有価証券評価差額金		—	—	—	△503
V 自己株式		—	—	—	△219
資本合計		—	—	—	3,189,739
負債・資本合計		—	—	—	11,667,289
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	381,734	—	—	—	
2. 資本剰余金	403,678	—	—	—	
3. 利益剰余金	2,406,780				
4. 自己株式	△219	—	—	—	
株主資本合計	3,191,973	—	—	—	
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	△593	—	—	—	
評価・換算差額合計	△593	—	—	—	
純資産合計	3,191,380	—	—	—	
負債・純資産合計	11,164,648	—	—	—	

(注) 第1四半期財務・業績の概況については、当期より開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減は記載していません。

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	6,077,245	—	—	—	24,392,540
II 売上原価	4,655,024	—	—	—	19,079,550
売上総利益	1,422,221	—	—	—	5,312,989
III 販売費及び一般管理費	1,310,342	—	—	—	4,875,547
営業利益	111,878	—	—	—	437,442
IV 営業外収益	18,516	—	—	—	68,696
V 営業外費用	23,022	—	—	—	128,178
経常利益	107,372	—	—	—	377,960
VI 特別利益	2	—	—	—	19,834
VII 特別損失	—	—	—	—	68,164
税引前四半期 (当期)純利益	107,375	—	—	—	329,630
税金費用	51,583	—	—	—	137,985
四半期(当期)純利益	55,791	—	—	—	191,644

(注) 第1四半期財務・業績の概況については、当期より開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減は記載しておりません。

3. 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	107,375	—	329,630
減価償却費	34,658	—	155,095
貸倒引当金の増減額 (減少：△)	△10	—	10
賞与引当金の増減額 (減少：△)	93,000	—	△49,000
製品保証引当金の減少額	△87	—	△6,896
ポイントカード引当金の増加額	9,933	—	41,569
役員退職慰労引当金の増減額 (減少：△)	△2,000	—	30,800
受取利息及び受取配当金	△1,793	—	△7,543
支払利息	22,704	—	97,759
為替差損益(差益：△)	—	—	△0
投資有価証券売却益	—	—	△19,834
固定資産除却損	—	—	4,461
賃貸借契約解約損	—	—	55,866
売上債権の増減額 (増加：△)	△8,870	—	7,693
たな卸資産の増減額 (減少：△)	△4,005	—	103,046
仕入債務の増減額 (減少：△)	△490,707	—	73,912
その他	74,138	—	△41,198
小 計	△165,665	—	775,371
利息及び配当金の受取額	61	—	2,489
利息の支払額	△22,648	—	△95,782
法人税等の支払額	△10,914	—	△315,113
営業活動によるキャッシュ・フロー	△199,166	—	366,965
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金等の純増減額 (増加：△)	14,980	—	1,000,018
有形固定資産の取得による支出	△1,448	—	△201,852
無形固定資産の取得による支出	—	—	△1,650
無形固定資産の売却による収入	58	—	—
投資有価証券の取得による支出	—	—	△29,990
投資有価証券の売却による収入	—	—	128,085
貸付けによる支出	△1,350	—	△470
貸付金の回収による収入	125	—	575
敷金保証金の差入による支出	△1,500	—	△239,601
敷金保証金の返還による収入	1,026	—	46,442
その他	9,049	—	△53,307
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,940	—	648,248
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (減少：△)	—	—	△500,000
長期借入れによる収入	—	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△167,372	—	△693,945
株式の発行による収入	—	—	627,142
配当金の支払額	△42,660	—	△28,340
自己株式の取得による支出	—	—	△219
財務活動によるキャッシュ・フロー	△210,032	—	△95,362
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	0
V 現金及び現金同等物の減少額	△388,258	—	919,852
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,224,372	—	304,519
VII 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	836,113	—	1,224,372

(注) 第1四半期財務・業績の概況については、当期より開示を行っているため、前年同四半期の実績は記載していません。